

平成30年度

公共下水道事業特別会計補正予算書

(第2号)

北名古屋市

平成30年度北名古屋市公共下水道事業特別会計補正予算（第2号）

平成30年度北名古屋市の公共下水道事業特別会計補正予算（第2号）は、次に定めるところによる。

（歳入歳出予算の補正）

第1条 歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ156,990千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ3,360,832千円とする。

2 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表 歳入歳出予算補正」による。

（繰越明許費）

第2条 地方自治法（昭和22年法律第67号）第213条第1項の規定により翌年度に繰り越して使用することができる経費は、「第2表 繰越明許費」による。

（地方債の補正）

第3条 地方債の変更は、「第3表 地方債補正」による。

平成31年2月25日提出

北名古屋市長 長 瀬 保

第1表 歳入歳出予算補正

歳入

(単位：千円)

款	項	補正前の額	補正額	計
3 国庫支出金		641,300	81,390	722,690
	1 国庫補助金	641,300	81,390	722,690
7 市債		1,176,900	75,600	1,252,500
	1 市債	1,176,900	75,600	1,252,500
歳入合計		3,203,842	156,990	3,360,832

歳出

(単位：千円)

款	項	補正前の額	補正額	計
2 下水道建設費		2,056,039	156,990	2,213,029
	1 下水道建設費	2,056,039	156,990	2,213,029
歳出合計		3,203,842	156,990	3,360,832

第2表 繰越明許費

款	項	事業名	金額
2下水道建設費	1下水道建設費	公共下水道(雨水)整備事業費	千円 382,911

第3表 地方債補正

起債の目的	補正前				補正後			
	限度額	起債の方法	利率	償還の方法	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
公共下水道整備事業	千円 1,121,200	普通貸借又は証券発行	2.5%以内(ただし、利率見直し方式で借り入れる政府資金、地方公共団体金融機関資金及び銀行等引受資金について、利率の見直しを行った後においては、当該利率見直し後の利率)	政府資金については、その融資条件により、銀行その他の場合にはその債権者と協定するものによる。ただし、市財政の都合により据置期間及び償還期限を短縮し、又は繰上償還もしくは低利に借換えすることができる。	千円 1,196,800	補正前に同じ	補正前に同じ	補正前に同じ

平成30年度公共下水道事業特別会計
補正予算（第2号）に関する説明書

1 総括

(歳入)

(単位：千円)

款	補正前の額	補正額	計
3 国庫支出金	641,300	81,390	722,690
7 市債	1,176,900	75,600	1,252,500
歳入合計	3,203,842	156,990	3,360,832

(歳出)

款	補正前の額	補正額	計
2 下水道建設費	2,056,039	156,990	2,213,029
歳出合計	3,203,842	156,990	3,360,832

(単位：千円)

補正額の財源内訳			
特定財源			一般財源
国県支出金	地方債	その他	
81,390	75,600	0	0
81,390	75,600	0	0

2 歳 入

3 款 国庫支出金

1 項 国庫補助金

(単位：千円)

目	補正前の額	補 正 額	計
1 下水道建設費国庫補助金	641,300	81,390	722,690
計	641,300	81,390	722,690

節		説 明	
区 分	金 額		
1 下水道建設費補助金	81,390	防災・安全交付金	81,390

7 款 市債

1 項 市債

1 下水道債	1,176,900	75,600	1,252,500
計	1,176,900	75,600	1,252,500

1 下水道整備事業債	75,600	公共下水道整備事業債	75,600

3 歳 出

2 款 下水道建設費

1 項 下水道建設費

(単位：千円)

目	補正前の額	補 正 額	計	補 正 額 の 財 源 内 訳			一般財源
				特 定 財 源			
				国県支出金	地 方 債	そ の 他	
1 下水道建設費	2,056,039	156,990	2,213,029	81,390 「国庫支出金」 防災・安全交付金	75,600 「市債」 公共下水道整備事業債		
計	2,056,039	156,990	2,213,029	81,390	75,600		

節		説 明
区 分	金 額	
13 委託料	18,600	○ 公共下水道（汚水）整備事業費
17 公有財産購入費	157,022	△18,632 22 補償補填及び賠償金 補償金 △18,632 占用物移転補償費 △18,632
22 補償補填及び賠償金	△18,632	○ 公共下水道（雨水）整備事業費 175,622
		13 委託料 電車川ポンプ場改築更新 18,600
		17 公有財産購入費 土地購入費 157,022

地方債の前々年度末及び前年度末における現在高並びに
当該年度末における現在高の見込みに関する調書

区 分	前々年度(28) 末現在高	前年度(29) 末現在高	当該年度中増減見込		当該年度末 現在高見込額
			当該年度中 起債見込額	当該年度中元金 償還見込額	
1 普通債	千円 11,447,190	千円 11,657,702	千円 (81,700) 1,080,900	千円 359,602	千円 12,379,000
公共下水道	8,404,462	8,708,588	(81,700) 1,025,200	239,250	9,494,538
流域下水道	3,038,528	2,938,014	20,400	119,892	2,838,522
公営企業会計適用	4,200	11,100	35,300	460	45,940
合 計	11,447,190	11,657,702	(81,700) 1,080,900	359,602	12,379,000

備考 ()内の数値は、当該年度中起債見込額のうち前年度の繰越明許費に係る起債見込分を示しています。